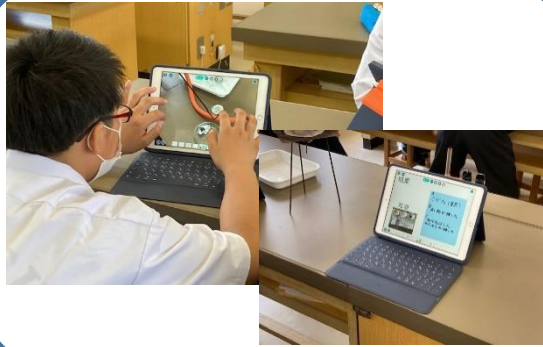
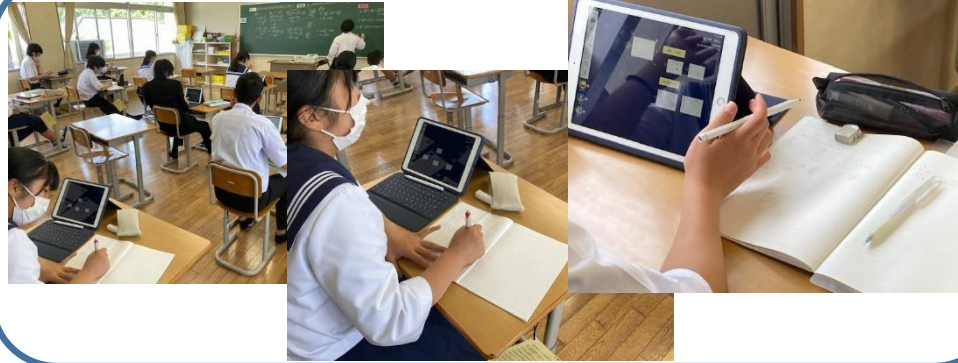


竹田市立久住中学校 【ICT活用の実際、自立した学習者の育成】

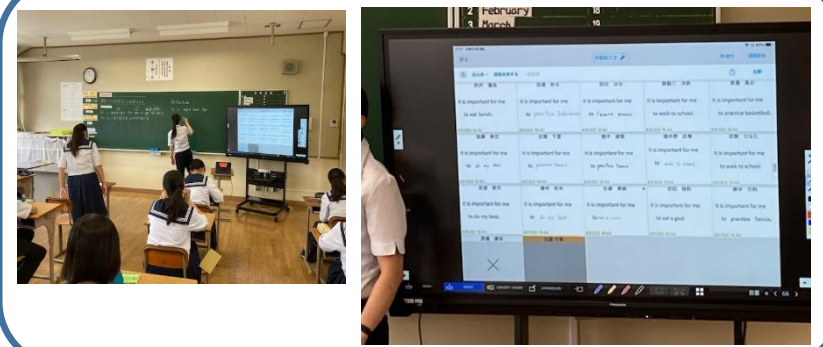
1. ICT活用の実際



1年 理科
⇒ 実験の様子を画像・動画で撮影



3年 数学科 ⇒ 1人1台端末の活用

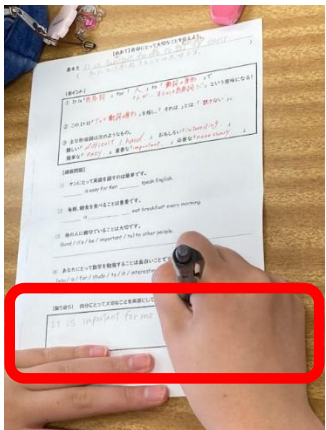


2年 英語科 ⇒ 電子黒板の使用

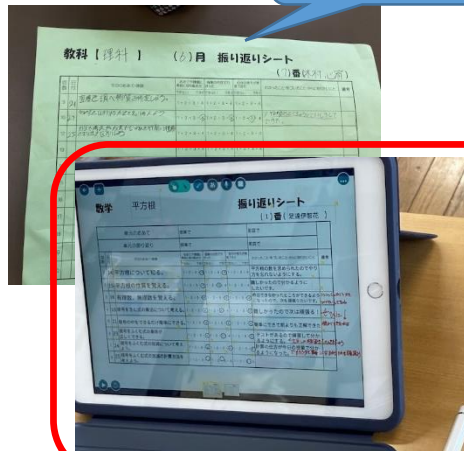
2. 自立した学習者の育成

時間ごとの振り返り記入

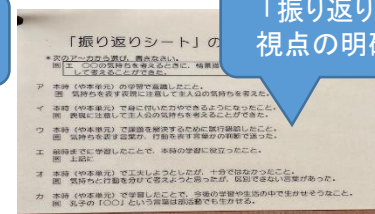
「振り返り」の視点の明確化



ワークシート
⇒ 「振り返り」



ロイロノートで「振り返り」



1. 1年の理科では、実験の様子を画像や動画で撮影し、発表するための編集までをipadを活用して行っていました。3年の数学科では、『根号を含む式の加法と減法の計算の方法』という授業において、板書の内容(平方根の計算方法など)をipadに記録したり、実際の計算はノートに解いたりしていました。必要に応じて生徒自身で選択していました。また、2年の英語科では、電子黒板を利用したり、生徒が作成した英文をテレビに投影したりして、全体で共有するのに効果的でした。

2. 『自立した学習者の育成』として、英語科では、ワークシートに振り返りの記入欄を設定していました。理科の『振り返りシート』には、毎時間ごとの振り返りが記入でき、単元全体が見通せるように工夫していました。また、数学科では、ロイロノートを使用して、生徒はキーボードを使用するか、タッチペンで記入するか選択し、振り返りをipadに直接記入して指導者に提出していました。振り返りの視点も生徒と共有していました。